

# 鍛圧機械 全会員受注グラフ (業況調査)

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

2022年度 鍛圧機械 全会員受注動向業況調査コメント

2023年4月10日

- 概況 受注金額は3,757億円で前年同期比7.9%増となり、コロナ禍から反転した昨年からの引き続きの上昇であり、プレス系・板金系・サービス系と全般的に回復基調といえる。一方では、長納期化や、円安・ウクライナ侵略等による原材料高といったマイナス要因も昨年来から続いており、必ずしも経済環境は良好とは言えないが、比較的高原状態が続くとみられる。
- 機種別 プレス系は1,533億円で前年同期比7.0%増。サーボ・機械プレス系で7.6%増、油圧プレスが9.6%増、フォーミングも16.4%増となったが、自動化・安全装置のみマイナスとなった。板金系は1,339億円で前年同期比10.8%増。パンチングが15.4%増、レーザ・プラズマが7.6%増、プレスブレーキも9.7%増となった。サービスは884億円、前年同期比5.1%増であった。
- 国内業種別 国内向けは1,623億円で前年同期比9.6%増。自動車は43.3%増、金属製品製造業が8.3%減、一般機械6.9%増、電機1.8%減、鉄鋼・非鉄金属も37.7%増となった。(機種合計)
- 輸出地域別 輸出向けは1,250億円で前年同期比7.7%増。中国向けが2.6%増、北米向けが12.6%減、欧州向けで9.6%増、東南アジア向け28.5%増、韓国・台湾向けも27.0%増となった。(機種合計)

## 鍛圧機械 全会員受注動向 暦年・年度 調査 推移グラフ



